

## (24) 教育職員免許状の取得について

ここに記載されていることは、平成25年（2013年）度に入学した学生に適用されます。

平成25年（2013年）度に入学した学生以外の方は、各自の入学した年度の学生便覧の記載に従ってください。

本学部の学生で、教育職員免許法及び同法施行規則により定められた単位を取得した者は、次の免許状を取得することができる。

### 1 免許状の種類及び免許教科

教育職員免許状の種類	免許教科
高等学校教諭一種免許状	地理歴史，公民，商業

### 2 基礎資格及び最低修得単位数

免許状の種類	基礎資格	最低修得単位数		
		教職に関する科目	教科又は教職に関する科目	教科に関する科目
高一種免	学士の学位を有すること	25	16	20

### 3 免許状取得に関する単位修得方法

#### 1) 高等学校教諭一種普通免許状

区分	欄	科目	左記科目に含むべき内容	最低修得単位数		
専門に関する科	教職に	第二欄	教職の意義等に関する科目	① 教職の意義及び教員の役割	①②③の内容を含んで2単位以上	2
				② 教員の職務内容（研修，服務及び身分保障等を含む。）		
				③ 進路選択に資する各種の機会の提供等		
	関する	第三欄	教育の基礎理論に関する科目	① 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	①②③の内容を含んで6単位以上	6
				② 幼児，児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程（障害のある幼児，児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）		
③ 教育に関する社会的，制度的又は経営的事項						
科	第四欄	教育課程及び指導法に関する科目	① 各教科の指導法	それぞれ授与を受けようとする免許教科ごとに2単位以上	8	
			② 教育課程の意義及び編成の方法			
			③ 特別活動の指導法			
			④ 教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）			
科	第五欄	生徒指導，教育相談及び進路指導等に関する科目	① 生徒指導の理論及び方法	①②③の内容を含んで4単位以上	4	
			② 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			
			③ 進路指導の理論及び方法			
		教育実習		3単位以上（事前事後指導1単位を含む。）	3	

目	第六欄	教 職 実 践 演 習	2 単位以上	2
		教 職 計	2 5 単位以上	2 5
	に 教 科 又 は 教 職 関 する 科 目		最低修得単位数を超えて履修した「教科に関する科目」又は「教職に関する科目」について16単位以上	1 6
	す 教 科 関 する 科 目	地理歴史，公民，商業	授与を受けようとする免許教科ごとに別表に掲げる内容を満たして20単位以上	2 0
		合 計		6 1

2) 教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目

<昼間コース>

授 業 科 目	単位数
○日本国憲法	2
○健康・スポーツ科学	2
○するスポーツ演習	2
○総合英語1	1
○総合英語4	1
○情報処理入門（情報機器の操作を含む。）	2

<夜間主コース>

授 業 科 目	単位数
○憲法I	2
○健康・スポーツ科学	2
○するスポーツ演習	2
○英語（ネイティブ）	2
○英語（オラコン）	2
○情報処理入門（情報機器の操作を含む。）	2

※ ○印は，必修科目とする。

4 教職に関する科目（教育学部開講科目）

掲示により確認すること。

◎教育実習

- (1) 教育実習は，4年次の前期に2週間各自の出身校で履修すること。
- (2) 教育実習を行う前年度までに，教育実習履修資格単位数を修得しておくこと。（下記参照）
- (3) 教育実習に関する手続きの詳細は，その都度掲示により連絡するので期限厳守で手続きを行うこと。
- (4) 事情により教育実習を辞退する場合は，速やかに教務学生グループへ届け出るとともに，出身校に必ず連絡すること。

※ 教育実習履修資格単位数

以下に掲げる科目を各2単位以上，計12単位修得済みであること。

- |  |                   |
|--|-------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>① 教職の意義等に関する科目</li> <li>② 教育の基礎理論に関する科目</li> <li>③ 教育課程及び指導法に関する科目</li> <li>④ 生徒指導，教育相談及び進路指導等に関する科目</li> </ol> | } 各2単位以上<br>計12単位 |
|--|-------------------|

5 各免許状に対応する教科に関する開設授業科目

1) 高等学校教諭一種普通免許状（地理歴史）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。（○印は，必修科目とする。）

教科に関する科目	授 業 科 目	備 考
日本史	○日本史概説1 日本史概説2 日本史講義 現代日本経済史	文学部開講 経済学部開講
外国史	○アジア史概説1 アジア史概説2 ○西洋史概説1	文学部開講

	西洋史概説 2 東洋経済史 東アジア経済発展史 現代中国経済論 I 現代中国経済論 II 欧米経済史 ヨーロッパ経済論	経済学部開講
人文地理学及び自然地理学	○人文地理学概説 ○自然地理学概説 経済地理学	文学部開講 教養教育科目
地誌	○地誌学講義	文学部開講

2) 高等学校教諭一種普通免許状（公民）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。（○印は、必修科目とする。）

教科に関する科目	授業科目	備考
「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	憲法ⅡA 憲法ⅡB 民法入門 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ 民事訴訟法 倒産処理法 企業法総論 会社法Ⅰ 会社法Ⅱ 刑法総論Ⅰ 刑法総論Ⅱ 雇用関係法 国際法概論Ⅰ 国際法概論Ⅱ 国際法各論Ⅰ 国際法各論Ⅱ ○政治学 国際政治論	法学部開講
「社会学，経済学（国際経済を含む。）」	経済変動論Ⅰ 経済変動論Ⅱ 国際経済学Ⅰ 都市経済学 世界経済論Ⅰ 世界経済論Ⅱ 世界経済事情 日本企業論Ⅰ 日本企業論Ⅱ 社会経済学入門 社会経済学 ○マクロ経済学入門 ○ミクロ経済学入門 マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 統計解析法Ⅰ 統計解析法Ⅱ 国際経済学Ⅱ 多変量解析法 オペレーションズリサーチ 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 地方財政論Ⅰ 地方財政論Ⅱ 経済政策論 日本経済論 環境経済学 公共経済学	経済学部開講



	「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	1 単位以上 計 2 0 単位以上
商 業	商業の関係科目 職業指導	1 単位以上 1 単位以上 計 2 0 単位以上